HONDA
The Power of Dreams

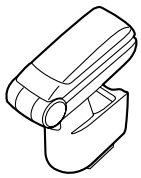
Honda Access

取付説明書

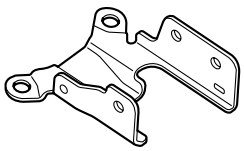
アームレスト コンソール	2010. 2
CR-Z	

構成部品

アームレスト コンソール



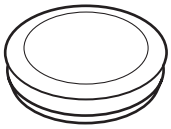
ブラケット



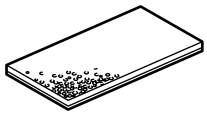
カラー(2)

ワッシャー付きボルト(4)

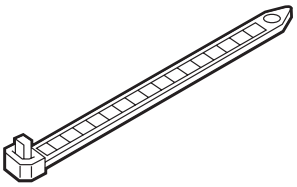
キャップ(2)



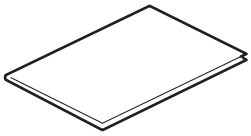
ウレタン テープ



ハーネス バンド



取扱説明書



必要工具 / 用具

- プラス ドライバー
- マイナス ドライバー
- 粘着テープ
- がびょう
- ドリル
- ドリル刃
- やすり
- トルク レンチ
- 20 mm径ホール ソー
- ハンディ リムーバ セット (KTC ATP2014) 相当品
- ラチェット
- ソケット
- スパナ
- 脱脂洗浄剤 (Honda 純正用品)
- ウエス
- 定規
- はさみ

取り付けをする前に

コーション マークの説明

取り付けに関することや，その他のアドバイスは下記の表示を使って記載します。
しっかりとお読みください。

アドバイス

- 故障，破損するのを防ぐためのアドバイスを記載しています。
- 知っておくと便利なことを記載しています。

© 株式会社ホンダアクセス 2010

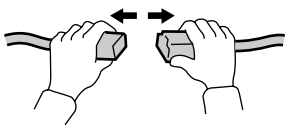
08U89-SZT-0000-90

作業上の注意

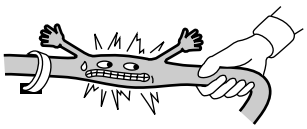
- 用品取り付けの際は，車両本体および各部品に傷を付けたり，破損しないように注意して作業を行ってください。
- 車両部品を取り外す際は，復元時の事を考えて，取り付け状態を確認してから取り外してください。
- 車両部品のツメや部品を固定しているクリップ等を外す際は，破損しないように注意して作業を行ってください。なお，復元時には浮きなどがないよう，ツメやクリップ等は確実に取り付けてください。
- 用品を取り付ける際，ボルト，スクリュー等は取付説明書に指示されている部品を必ず使用してください。安易に似ている部品を使用すると，トラブル等の原因になる恐れがあります。
- シールや両面テープなどを貼り付ける際には，貼り付け面の油，ゴミ，汚れ等を，脱脂洗浄剤を染み込ませたウエスで完全に拭き取り，十分に乾燥させてから貼り付けてください。脱脂洗浄剤は，直接貼り付け面にかけて使用しないでください。

  脱脂洗浄剤は，Honda 純正用品を必ずご使用ください。
- 貼り付け作業を行う際は，車両貼り付け面の温度を 15 ～ 40 ℃に保つ事を厳守してください。特に冬期の低温時には，両面テープ等の粘着性が低下する事があるため，車両貼り付け面を暖めてから貼り付けてください。
- 貼り付け時は，用品および車両部品を破損しないよう注意しながら十分に圧着してください。
- 貼り付け作業を行う場合，貼り直すことのないように注意してください。貼り直しを行うと破損または両面テープ等の性能が十分に発揮されない場合があります。
- 車両バッテリーからマイナス（−）端子の接続を外してください。事前に車両ヘッド ユニット等の設定を記録しておいてください。作業終了後，車両バッテリーにマイナス（−）端子を接続してから，記録しておいた設定内容を車両ユニットに書き込み直してください。時計がある場合は，時間設定を現在時間に合わせ直してください。
- 上記の内容をご理解の上，車両のサービス マニュアルの整備情報と作業に関連している項に準じて作業を行ってください。特に，安全には十分注意してください。

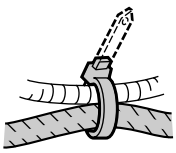
ワイヤー ハーネスの取り扱いの注意



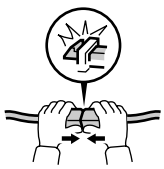
カプラー，端子類の取り外しは，ハーネスを引張らず，接続部本体を持って外すこと。



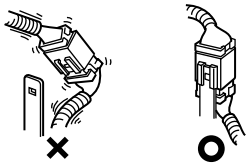
ハーネス類は強く引張らないこと。ハーネス損傷の原因になります。



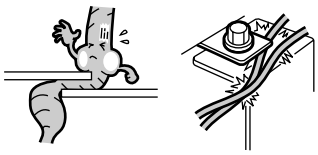
ハーネス バンドの端末は，余った部分をカットすること。



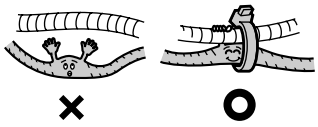
カプラー，端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。



カプラーをステイから外した場合は，必ずもとに戻し，作業終了後に抜け等がないことを再確認すること。



部品組み付け時は，ハーネスのかみ込みに注意する。

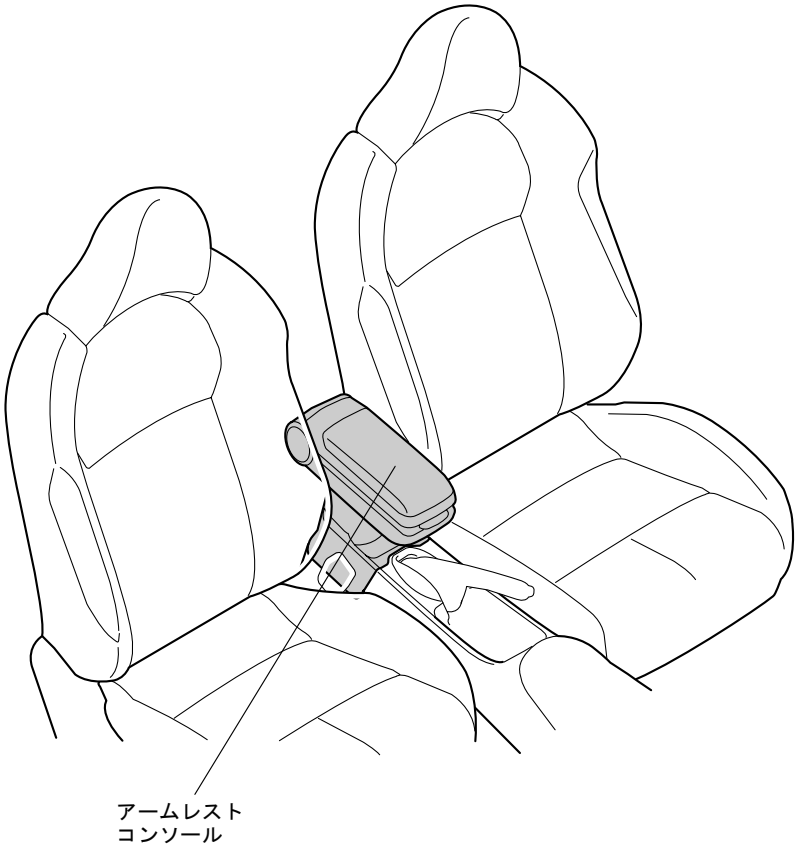


ハーネスは，たれ下がらないよう車両のハーネス等にクランプする。車両のクランプ等外した場合は必ずもとに戻すこと。

アドバイス

- SRS ハーネスにはクランプ等をしないでください。

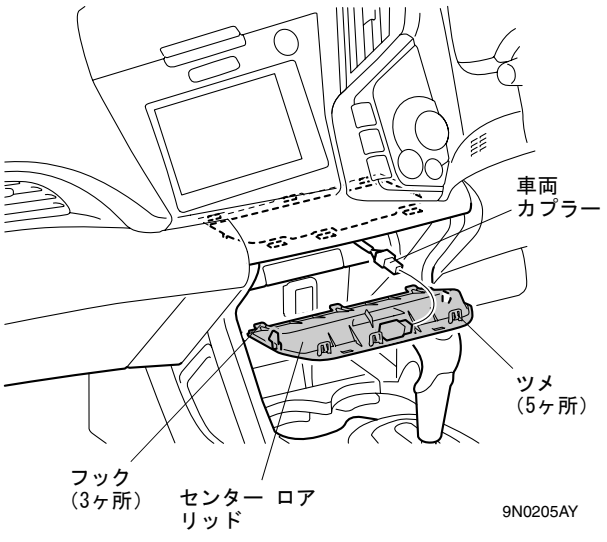
取り付け概要図



取り付け方法と手順

車両部品の取り外し

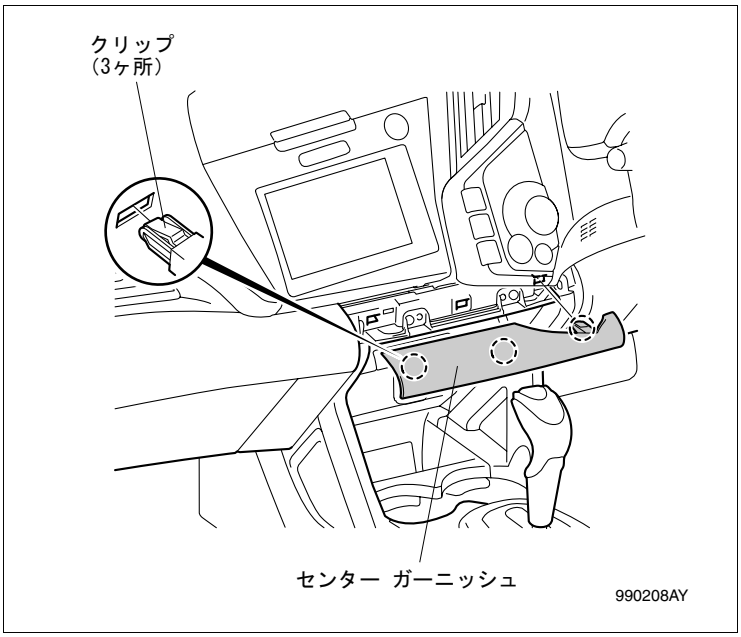
1. ツメ 5ヶ所とフック 3ヶ所を外してセンター ロア リッドを引き出し，車両カプラーの接続を外して取り外す。



2. クリップ3ヶ所を外してセンター ガーニッシュを取り外す。

アドバイス

・ センター ロア リッド開口部からクリップを手前に押してください。

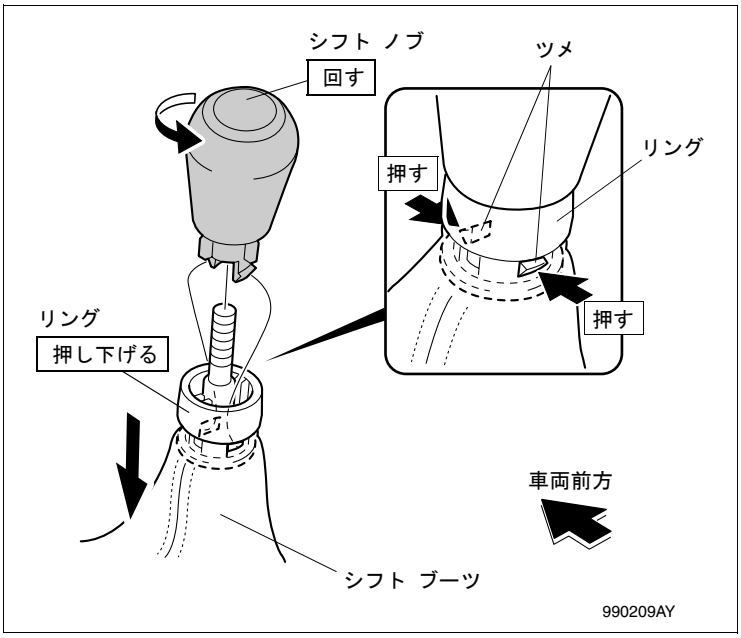


・M/T 車	
ノーマル シフト ノブ装備車	手順 3
アルミ シフト ノブ装備車	手順 4 へ
・CVT 車	手順 7 へ

〈ノーマル シフト ノブ装備車〉

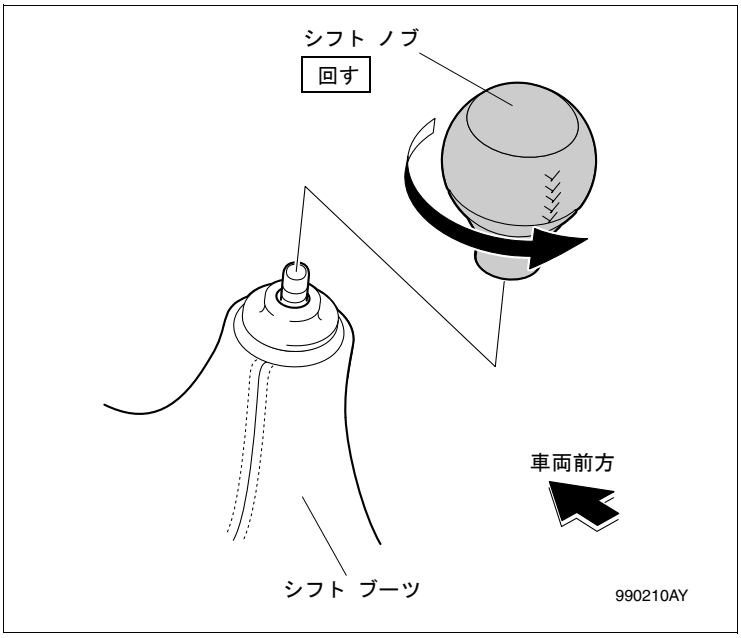
3. リングを押し下げてツメ2ヶ所を外し, シフトノブを回して取り外す。

手順 6 へ

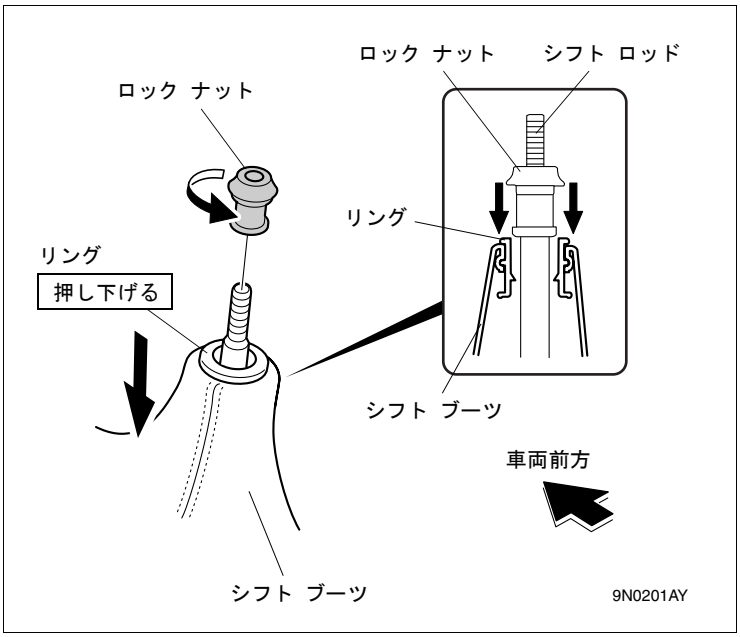


〈アルミ シフト ノブ装備車〉

4. シフト ノブを回して取り外す。



5. リングを押し下げて外し，ロック ナットを取り外す。

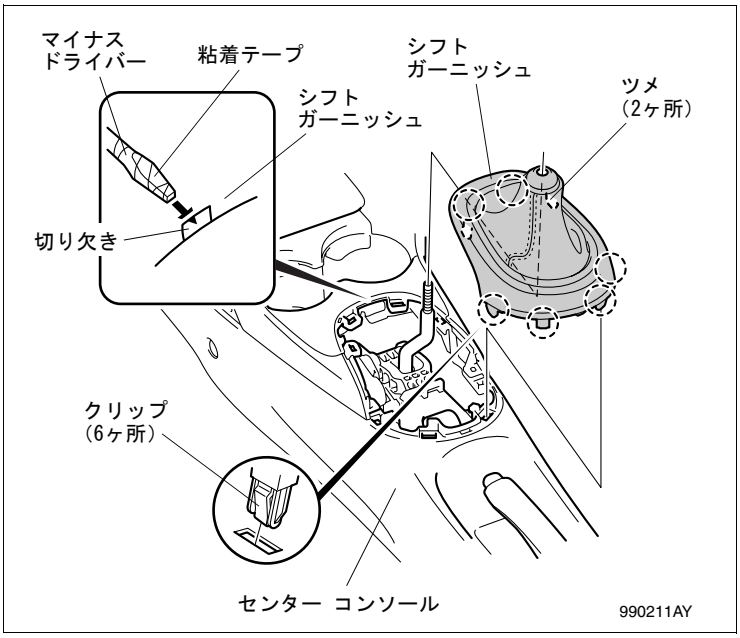


6. シフト ガーニッシュの切り欠きにマイナス ドライバーを差し込み，クリップ6ヶ所とツメ2ヶ所を外してシフト ガーニッシュを取り外す。

アドバイス

- 傷付き防止のため，マイナス ドライバーに粘着テープを巻き付けてください。

手順9へ



〈CVT車〉

7. セレクト レバーを「D」位置に移動する。

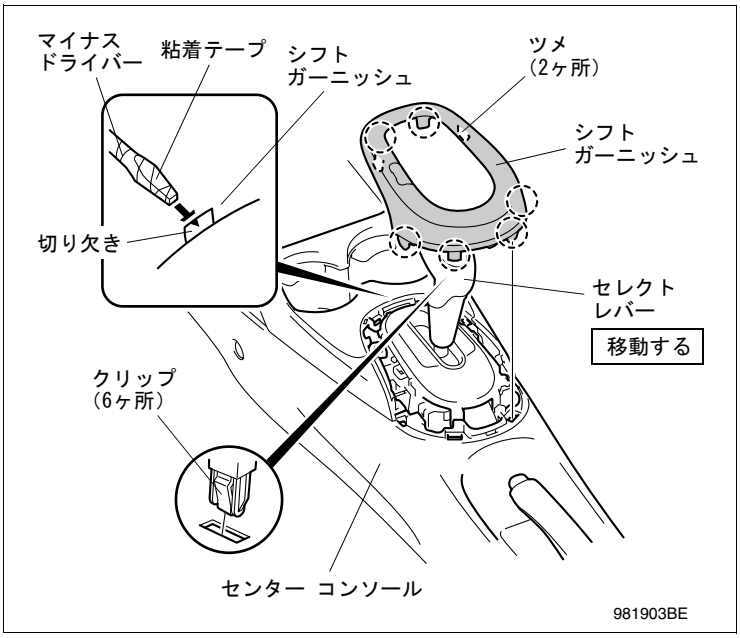
アドバイス

- 必ずパーキング ブレーキがロックされていることを確認してください。

8. シフト ガーニッシュの切り欠きにマイナス ドライバーを差し込み，クリップ6ヶ所とツメ2ヶ所を外してシフト ガーニッシュを取り外す。

アドバイス

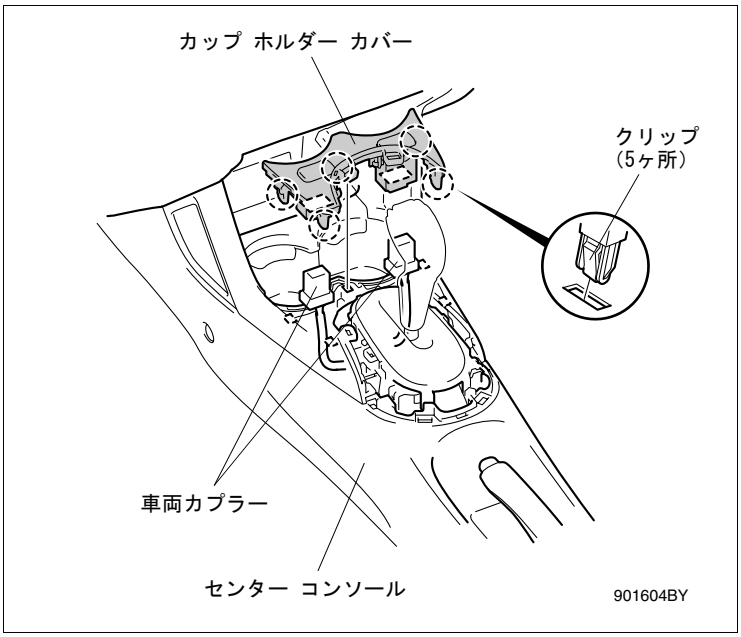
- 傷付き防止のため，マイナス ドライバーに粘着テープを巻き付けてください。



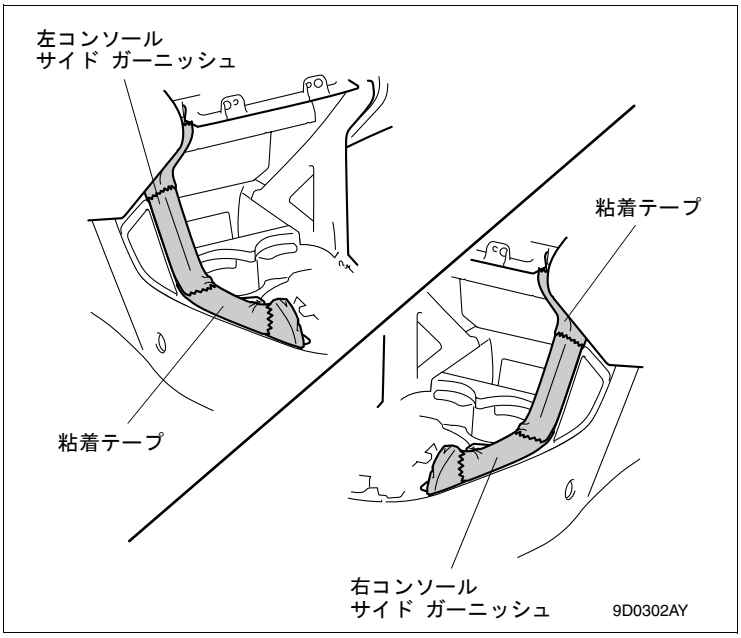
9. クリップ5ヶ所を外してカップ ホルダー カバーを取り外す。

アドバイス

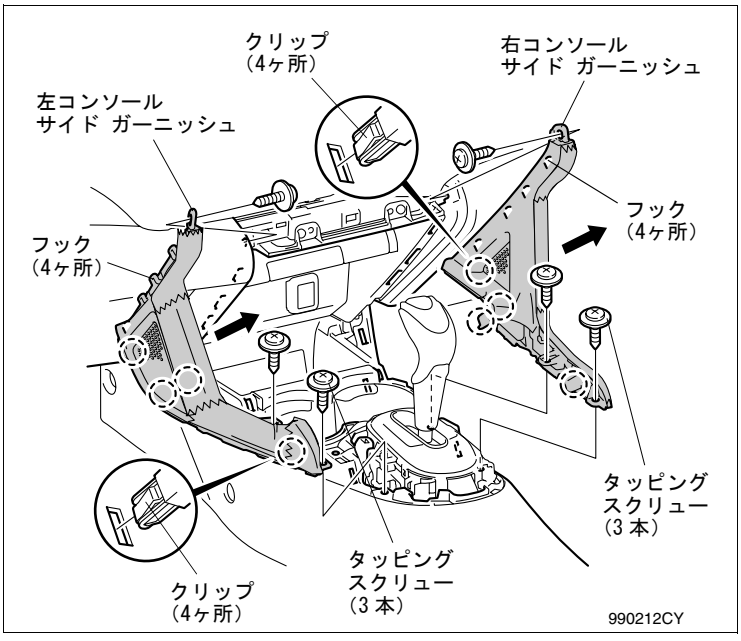
・ シート ヒーター装備車は，車両カプラーの接続を外してください。



10. 図のように傷付き防止用の粘着テープを左コンソール サイド ガーニッシュと右コンソール サイド ガーニッシュに貼り付ける。



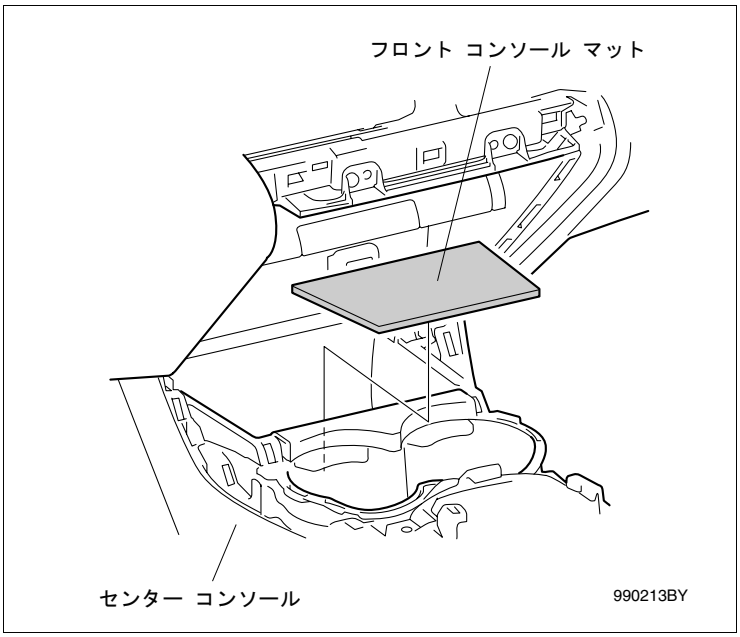
11. タッピング スクリュー3本，クリップ4ヶ所，フック4ヶ所を外して左コンソール サイド ガーニッシュを取り外す。
12. 右側も手順11と同様の作業を行い取り外す。



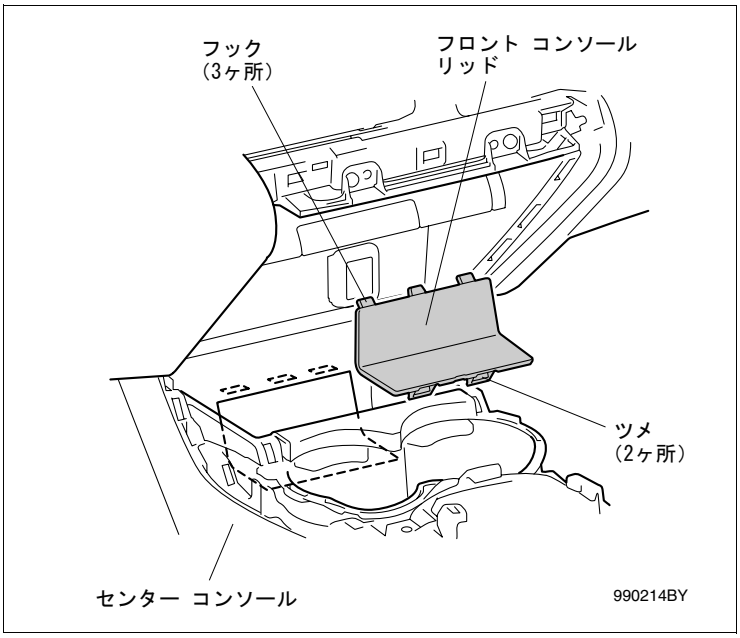
・ シート ヒーターまたは Honda スマート キー システム	
装備車	手順 13-15
非装備車	手順 16 へ

〈シート ヒーターまたは Honda スマート キー システム装備車〉

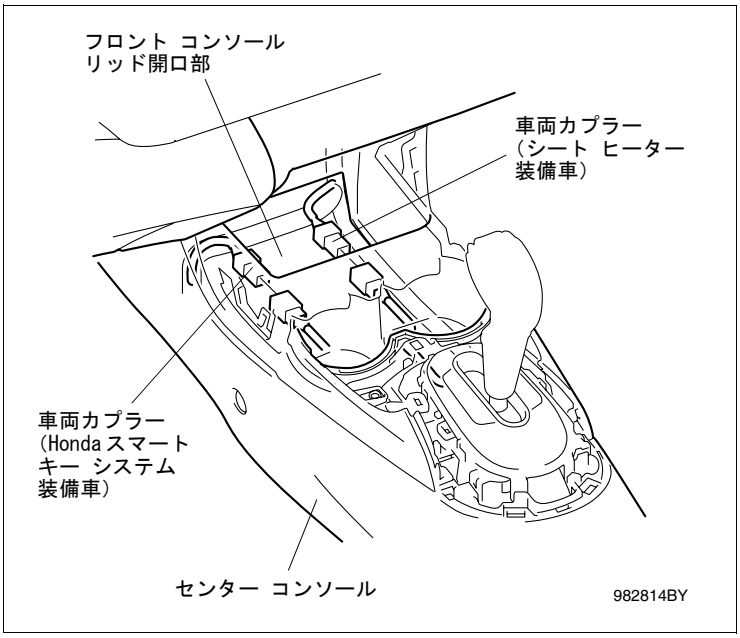
13. フロント コンソール マットを取り外す。



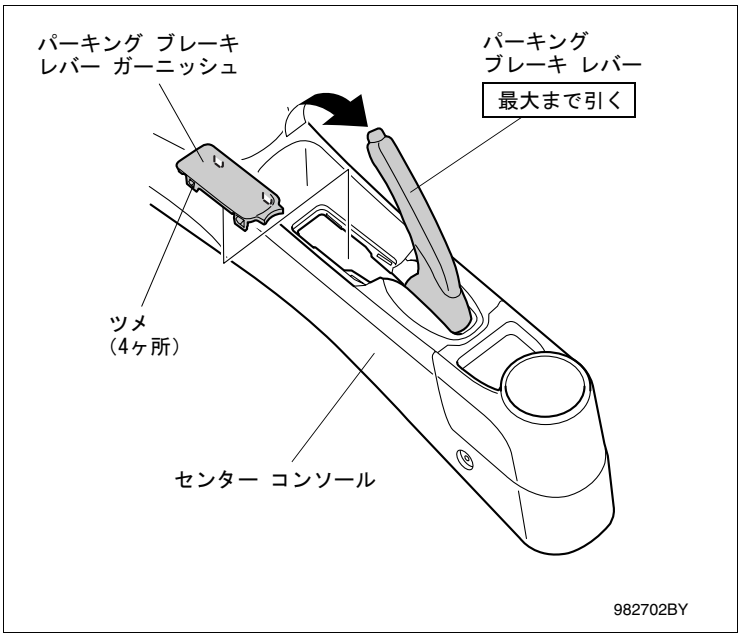
14. ツメ 2ヶ所とフック 3ヶ所を外してフロント コンソール リッドを取り外す。



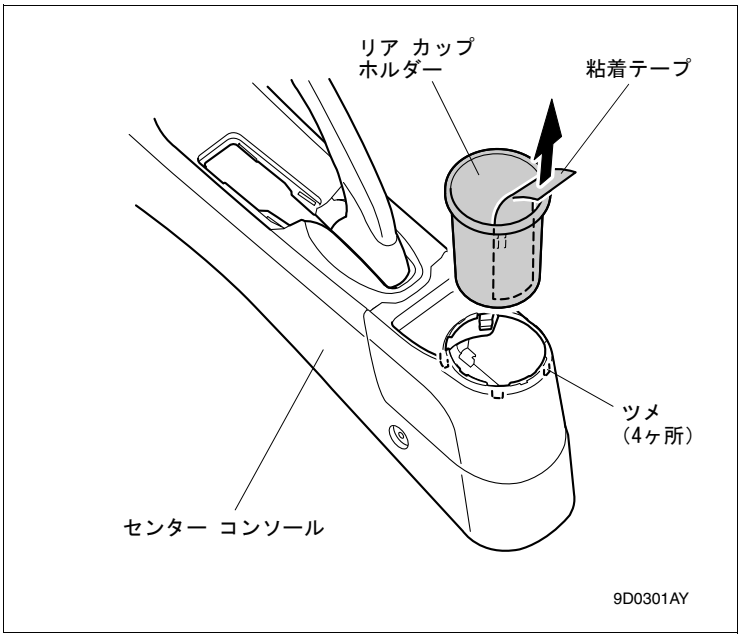
15. フロント コンソール リッド開口部から車両カプラーの接続を外す。



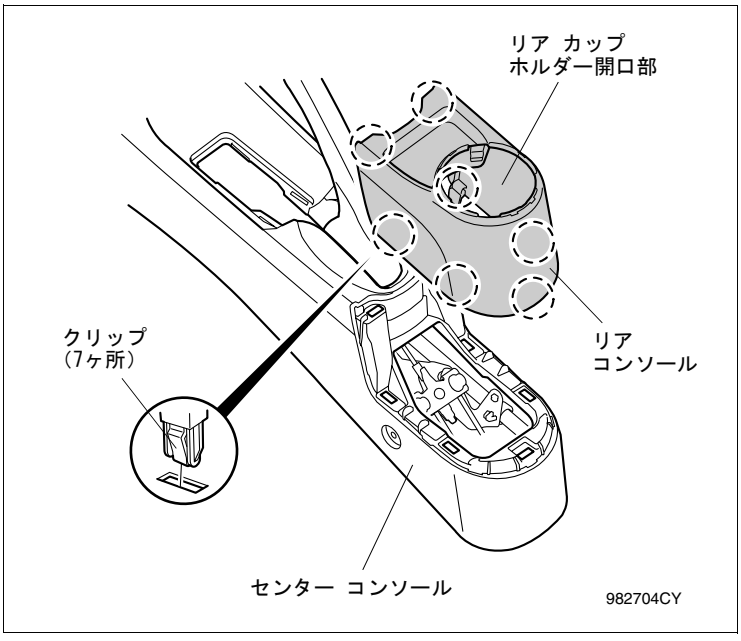
16. パーキング ブレーキ レバーを最大まで引く。
17. ツメ 4ヶ所を外してパーキング ブレーキ レバー ガーニッシュを取り外す。



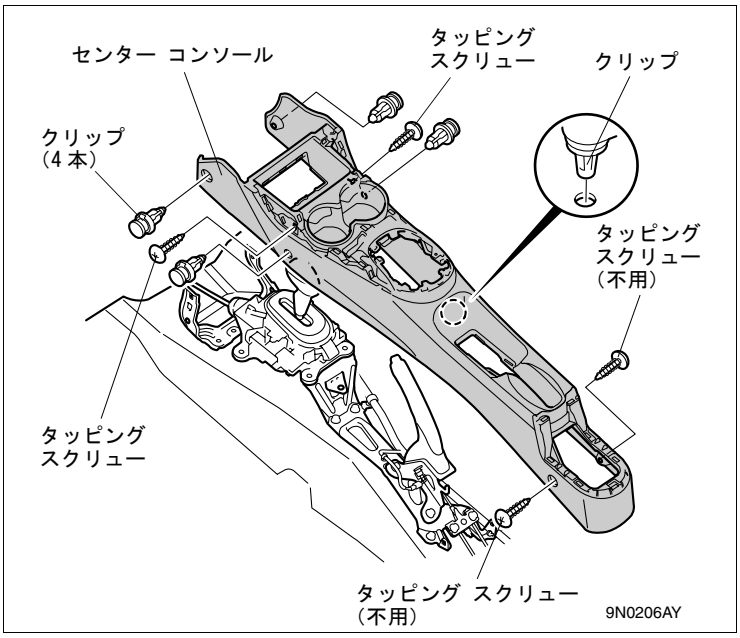
18. 図のようにリア カップ ホルダーに粘着テープを貼り付ける。
19. 手順 18 で貼り付けた粘着テープを上方に引き，ツメ 4ヶ所を外してリア カップ ホルダーを取り外す。



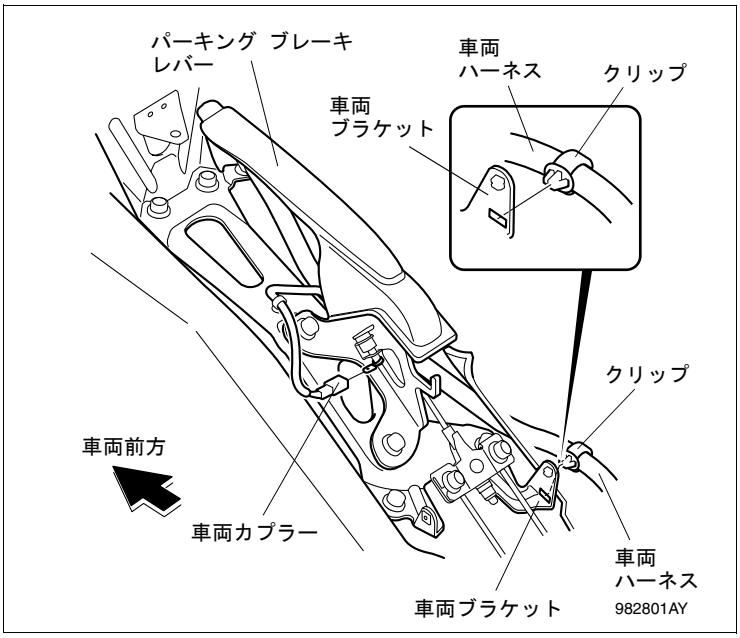
20. リア カップ ホルダー開口部から手を入れ，クリップ 7ヶ所を外してリア コンソールを取り外す。



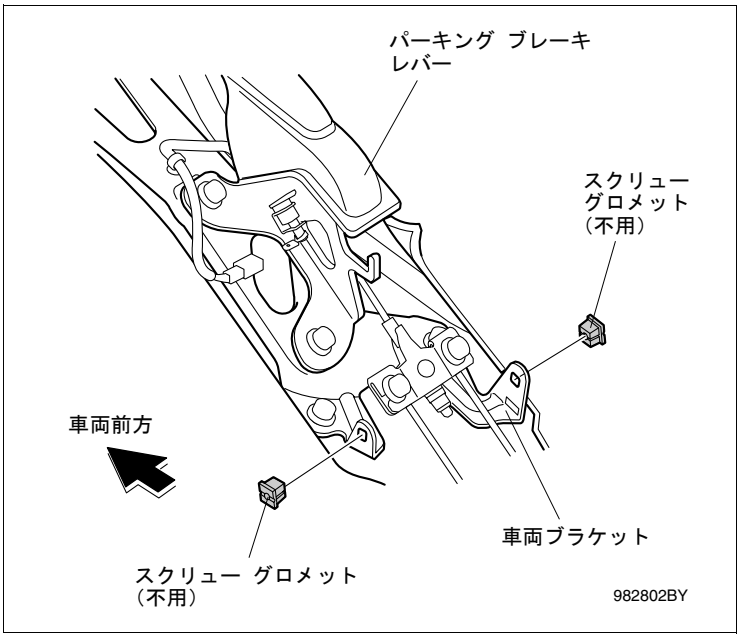
21. クリップ 4 本，クリップ 1ヶ所，タッピング スクリュー 4 本を外してセンター コンソールを取り外す。



22. パーキング ブレーキ レバーから車両カプラーの接続を外す。
23. 車両ブラケットから図に示すクリップを外す。



24. 車両ブラケットからスクリュー グロメット 2 個を取り外す。

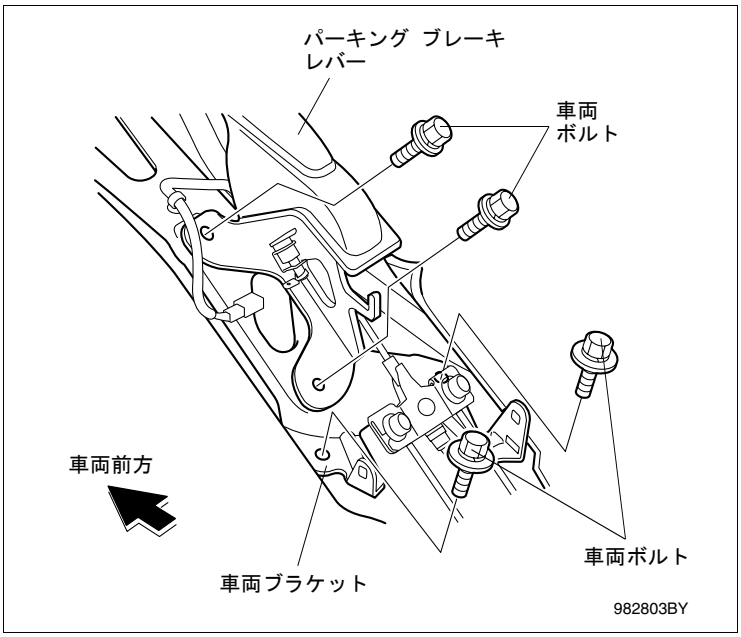


25. 車両ボルト 2 本をパーキング ブレーキ レバーから外す。

アドバイス

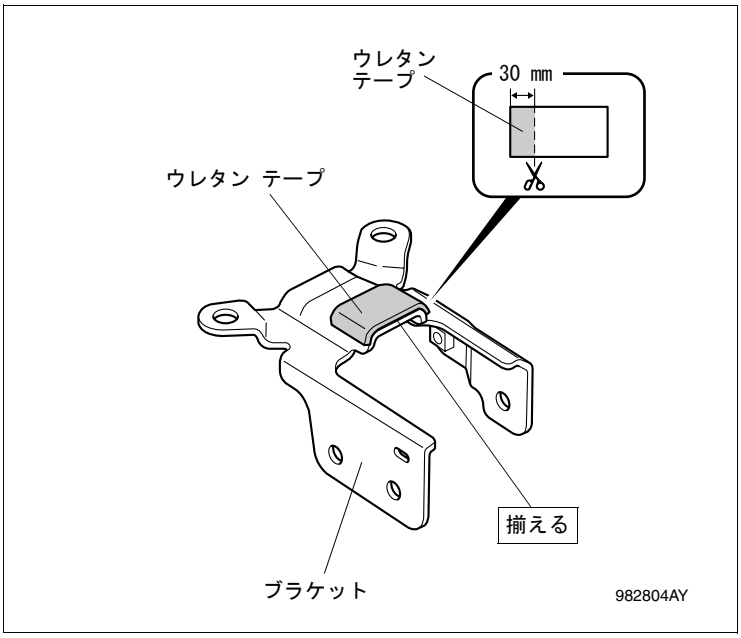
- CVT 車はセレクト レバーを「P」位置に移動し，M/T 車は 1 速に入れてパーキング ブレーキを解除して作業してください。

26. 車両ボルト 2 本を車両ブラケットから外す。

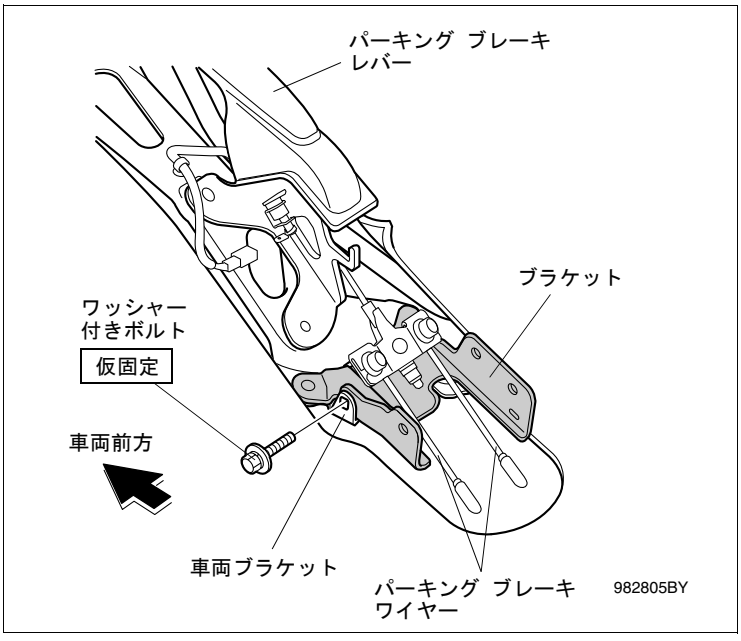


アームレスト コンソールの取り付け

27. ウレタン テープの貼り付け面を脱脂洗浄剤で清掃する。
28. ウレタン テープ 1 枚を図示寸法に切り取り，ブラケットの図に示す位置に貼り付ける。



29. ブラケットをパーキング ブレーキ ワイヤーの下側に通し，ワッシャー付きボルト 1 本で車両ブラケットに仮固定する。



30. 手順 26 で外した車両ボルト 2 本でブラケットと車両ブラケットを共締めする。

アドバイス

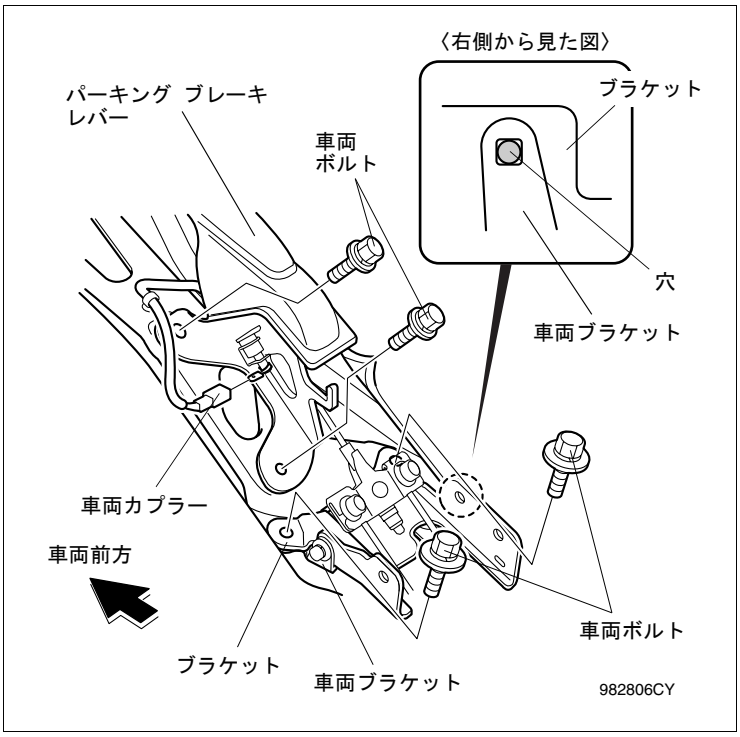
- ブラケットと車両ブラケットの穴にずれがないことを確認してください。
- 締め付けトルク：22 N・m（2.2 kgf・m）

31. 手順 25 で外した車両ボルト 2 本でパーキング ブレーキ レバーを元通りに取り付ける。

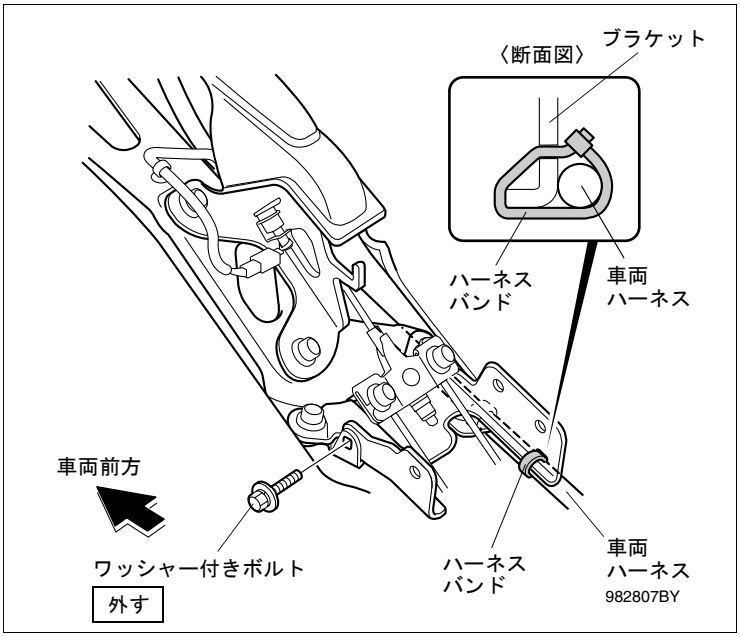
アドバイス

- 締め付けトルク：22 N・m（2.2 kgf・m）

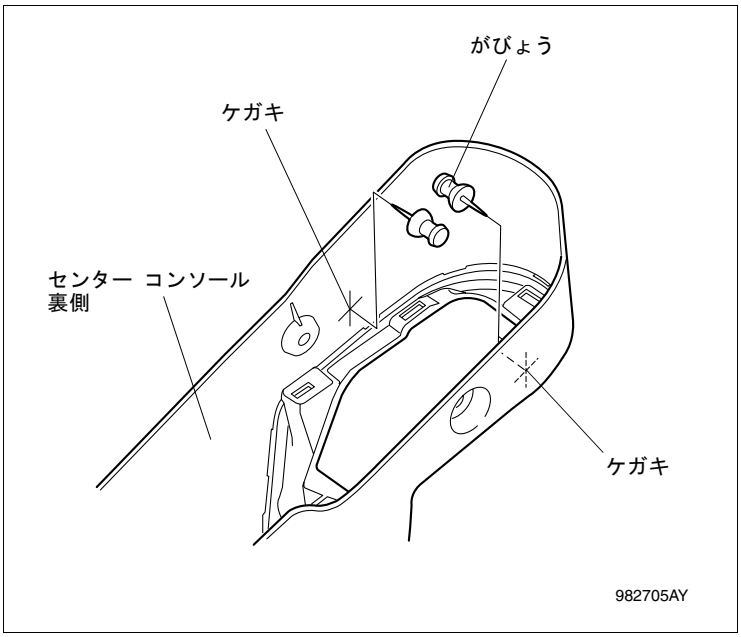
32. 車両カプラーをパーキング ブレーキ レバーに元通りに接続する。



33. 図のようにハーネス バンド 1 本で車両ハーネスをブラケットに固定する。
34. 手順 29 で仮固定したワッシャー付きボルト 1 本を外す。



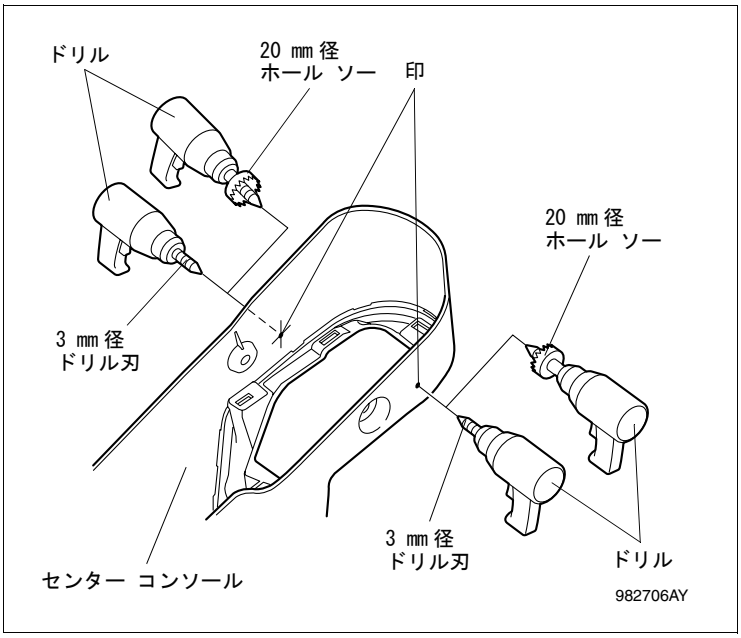
35. がびょうを使用し，センター コンソール裏側のケガキの中心に印を 2ヶ所付ける。



36. ドリルを使用し，手順 35 で付けた印 2ヶ所に 3 mm 径ドリル刃で穴をあける。次に 20 mm 径ホール ソーで穴をあける。

アドバイス

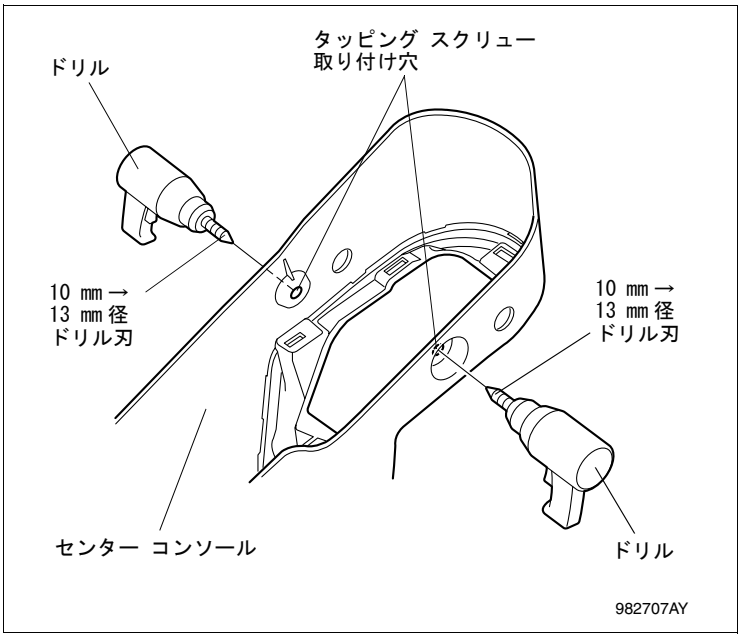
- あけた穴の周りのバリをやすり等できれいに取り除いてください。



37. ドリルを使用し，図に示すタッピング スクリュー取り付け穴 2ヶ所を 10 mm 径ドリル刃でひろげる。次に 13 mm 径ドリル刃で穴をひろげる。

アドバイス

- あけた穴の周りのバリをやすり等できれいに取り除いてください。

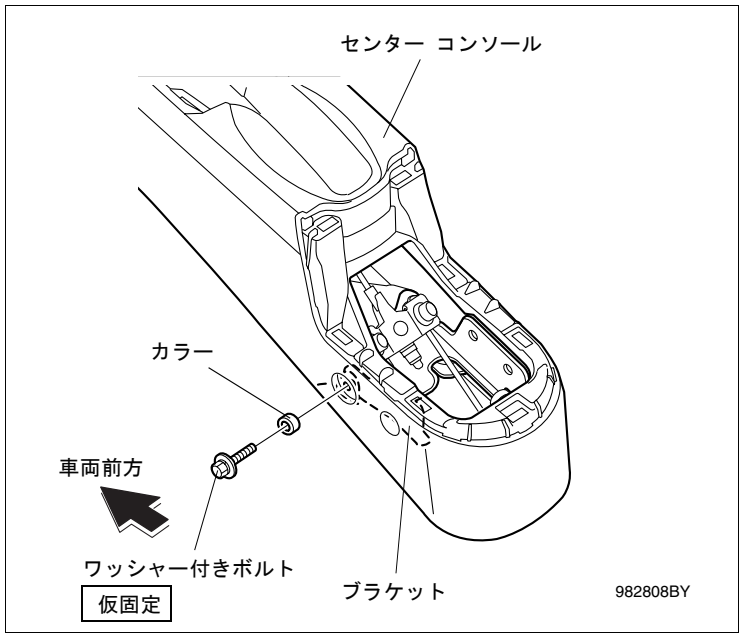


38. センター コンソールを車両に戻す。

アドバイス

- CVT 車はパーキング ブレーキを引き，セレクト レバーを「D」位置に移動して作業してください。

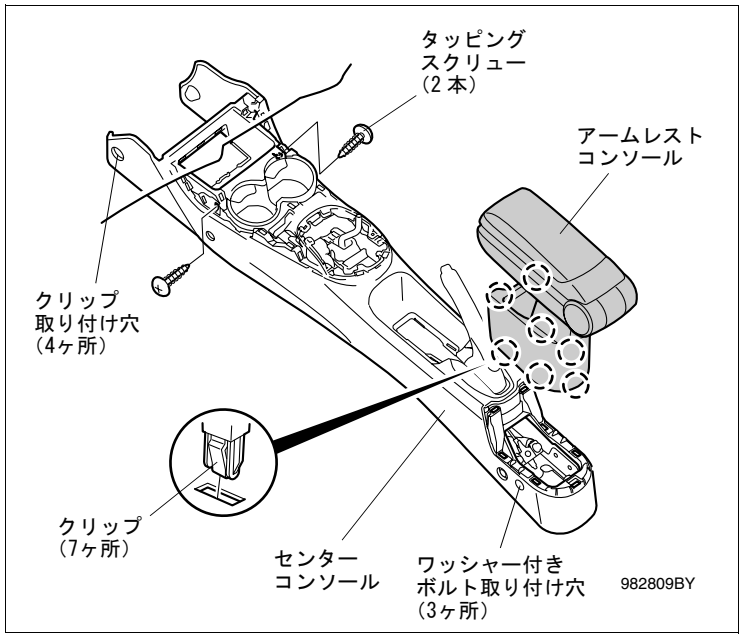
39. カラー 1 個とワッシャー付きボルト 1 本でセンター コンソールをブラケットに仮固定する。



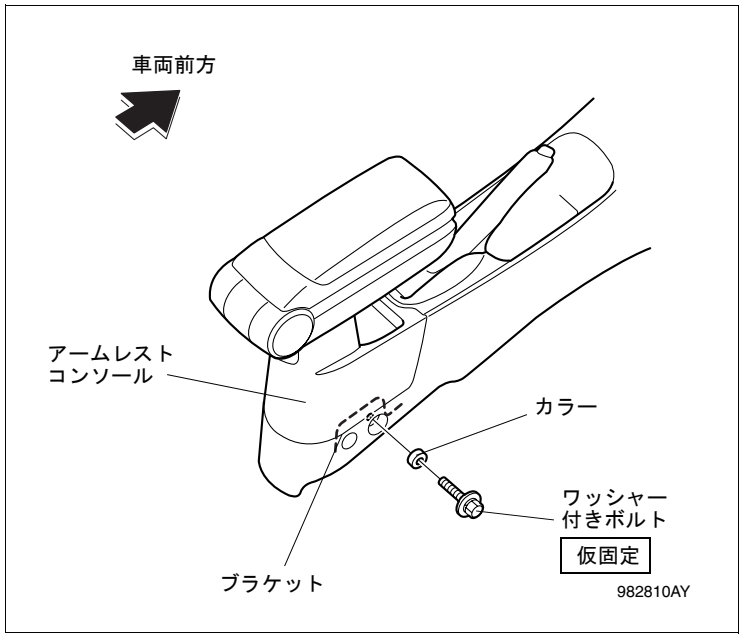
40. クリップ 7ヶ所でアームレスト コンソールをセンター コンソールに取り付ける。
41. タッピング スクリュー 2 本でセンター コンソールを固定する。

アドバイス

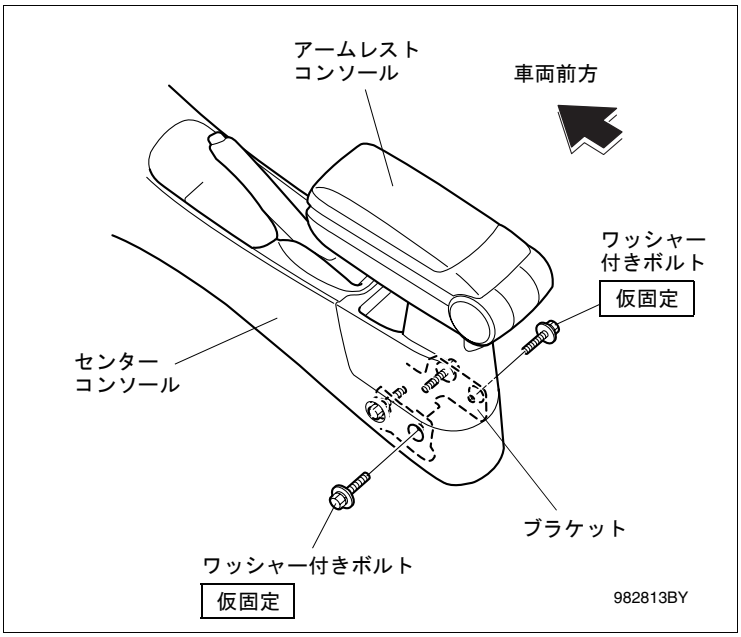
- クリップ取り付け穴 4ヶ所とワッシャー付きボルト取り付け穴 3ヶ所にずれがないことを確認してください。



42. カラー 1 個とワッシャー付きボルト 1 本でアームレスト コンソールをブラケットに仮固定する。



43. ワッシャー付きボルト 2 本でアームレスト コンソールをブラケットに仮固定する。

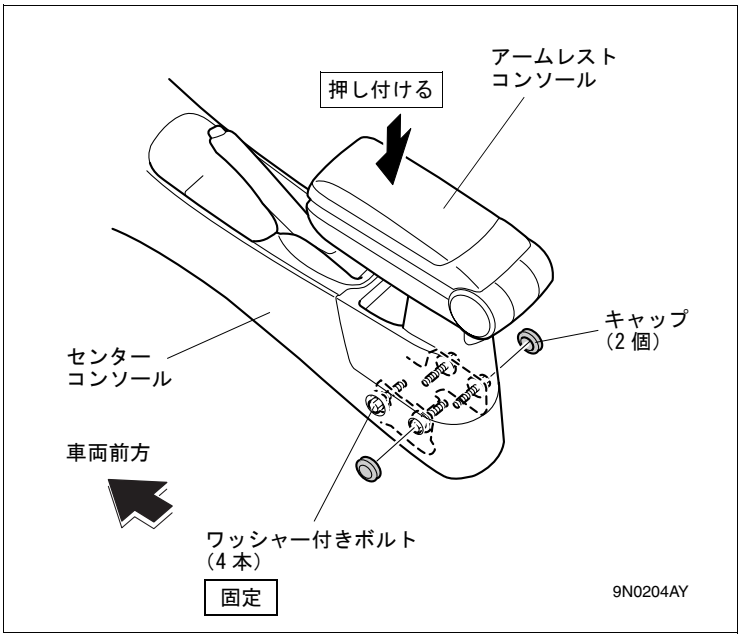


44. アームレスト コンソールをセンター コンソールに押し付けながら，手順 39，42，43 で仮固定したワッシャー付きボルト 4 本を固定する。

アドバイス

- アームレスト コンソールとセンター コンソールに隙間がないことを確認してください。
- 締め付けトルク：12 N・m（1.2 kgf・m）

45. キャップ 2 個をセンター コンソールに取り付ける。



取り付け後の確認

取り付け確認

- 配線や取り付けに異常がないことを確認してください。
- 車両ハーネスおよび用品ハーネスに無理な押し込み，引っ張り，噛み込みがないことを確認してください。またクランプおよびバンドの外れや，締め付け忘れがないか確認してください。

復元作業

- 復元作業は，車両ハーネスおよび用品ハーネスの噛み込みや，車両部品の損傷に十分注意してください。
- ワイヤー ハーネスの通し方，固定の方法，カプラーや端子の接続に問題がないことを確認し，バッテリーにマイナス（−）端子を接続してください。
- 車両部品を元通りに取り付ける際は，浮きなどのないようにクリップ，ツメ等は確実に取り付けてください。
- マイナス（−）端子接続後は，電装アクセサリーおよび他の電装システムが正常に作動することを確認してください。各機器のメモリーやつまみの位置を取り付け前の状態に戻してください。
- IMA バッテリーの残量表示がゼロの場合は，エンジンを始動し，P または N ポジションで 3,500 〜 4,000 rpm（無負荷状態）を維持し，IMA バッテリーの残量表示が少なくとも半分以上になるまで充電を行ってください。